









動画再配信・録画システム
ストリーミングアシスト

取扱説明書
v1.0.0

ご注意

-  本製品の内容の一部または全部を無断で転用することは禁止いたします。
-  この製品の仕様および取扱説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
-  記載された各商品名等は、各社の商標または登録商標です。

安全上の注意

-  お客様ご自身で本製品を修理・改造しないで下さい。火災、感電の原因になります。
-  煙が出たり、異臭がするなど異常状態のまま使用しないで下さい。火災、感電の原因になります。
-  濡れた手で本製品を取り扱わないで下さい。感電の原因になります。

ご注意	2
安全上の注意	2
目次	3
1. はじめに	5
2. 製品添付内容	5
3. 製品各部の名称	5
4. 電源の入れ方と切り方	6
5. 起動画面	6
6. ステータス画面	7
7. 管理者認証画面	8
製品保証書	11

1. はじめに

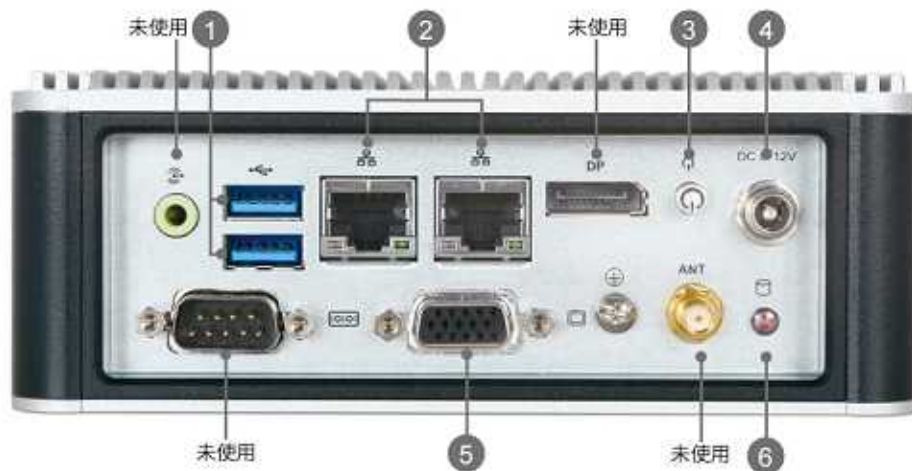
本製品は映像ストリーミング配信サーバーです。

ビデオエンコーダーからの映像ストリーミングをネットワークを通して HLS 形式で再配信します。
PC やスマートフォン、タブレット、STB など様々な機器で受信可能です。

2. 製品添付内容

- ◆ ストリーミングアシスト本体
- ◆ 専用テンキーボード
- ◆ 電源アダプタ
- ◆ 電源コード
- ◆ 取扱説明書

3. 製品各部の名称



ストリーミングアシスト本体

- USB コネクタ (専用テンキーボード用)
- LAN コネクタ
- 電源スイッチ
- 電源コネクタ
- モニタ出力コネクタ (アナログ RGB)
- アクセス LED

専用テンキーボード

- 開始
- 停止
- 配信
- 録画配信



4. 電源の入れ方と切り方

電源アダプタ、電源コードを正しく接続し、電源スイッチを軽く押して離して下さい。
電源が入ると電源スイッチが青色に点灯します。

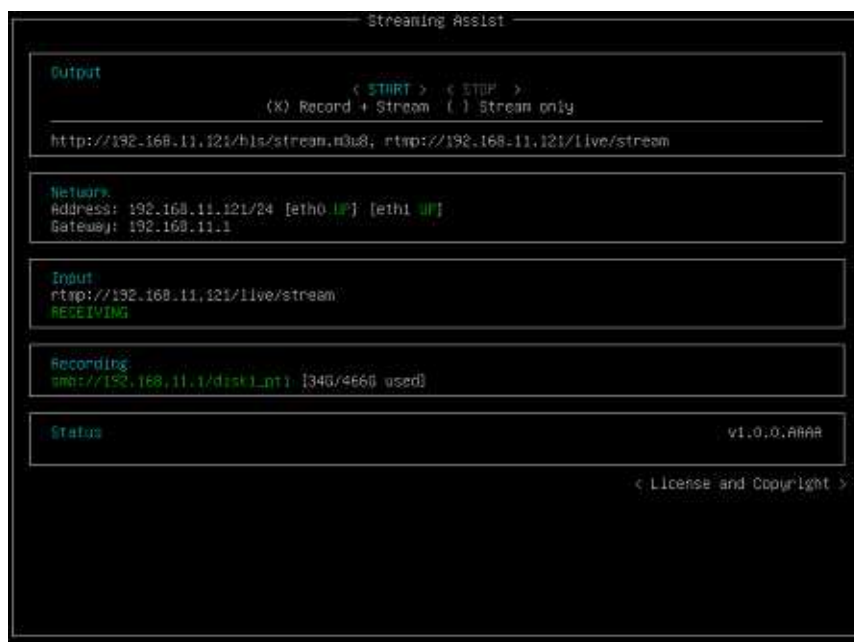
電源を切る場合は点灯中の電源スイッチを軽く押して離して下さい。
電源が切れると消灯します。

5. 起動画面

電源が入ると起動画面が表示され5秒後にステータス画面が表示されます。



ネットワーク設定が完了している場合、この時点から専用テンキーボードの操作で配信や録画が利用出来ます。



6. ステータス画面

現在のストリーミングアシストの状態を表示します。
専用テンキーボードの4ボタンで開始、停止、配信、録画配信等の操作を行います。

Output

```
Output
                < START > < STOP >
                (X) Record + Stream ( ) Stream only
-----
http://192.168.11.121/hls/stream.m3u8, rtmp://192.168.11.121/live/stream
```

停止中は START がハイライトされ、STOP がグレーアウトされます。録画配信の場合は Record + Stream、配信のみの場合は Stream only にチェックマーク X がつけられます。

再配信中は STOP がハイライトされ、STOP、Record + Stream と Stream only がグレーアウトされます。

また、ストリーミングアシストから再配信される HLS ストリームのアドレスが表示されます。
受信側の端末にはこのアドレスを設定して下さい。

Network

```
Network
Address: 192.168.11.121/24 [eth0 UP] [eth1 UP]
Gateway: 192.168.11.1
```

ストリーミングアシストに設定された IP アドレス等が表示されます。また、接続した LAN の状態を表示します。ネットワークが正しく接続されている場合は UP、接続されていない場合は DOWN と表示されます。

Input

```
Input
rtmp://192.168.11.121/live/stream
RECEIVING
```

RTMP を使用する場合、エンコーダーで設定する送信先アドレスが表示されます。RTSP を使用する場合、送信元エンコーダーのアドレスが表示されます。受信している場合は RECEIVING、受信していない場合は DOWN と表示されます。

Recording

```
Recording
smb://192.168.11.1/disk1_pt1 [34G/466G used]
```

ストリーミングアシストで NAS に録画する場合の設定を表示します。
録画設定が有効の場合は録画先と残量、設定されていない場合は OFF と表示されます。

Status

エラーメッセージ等を表示します。
また、ストリーミングアシストの現在のバージョンを表示します。

7. 管理者認証画面

ステータス表示画面でスラッシュキー"/"を5回押すと管理者の認証画面に移ります。ここでパスワードを入力して下さい。

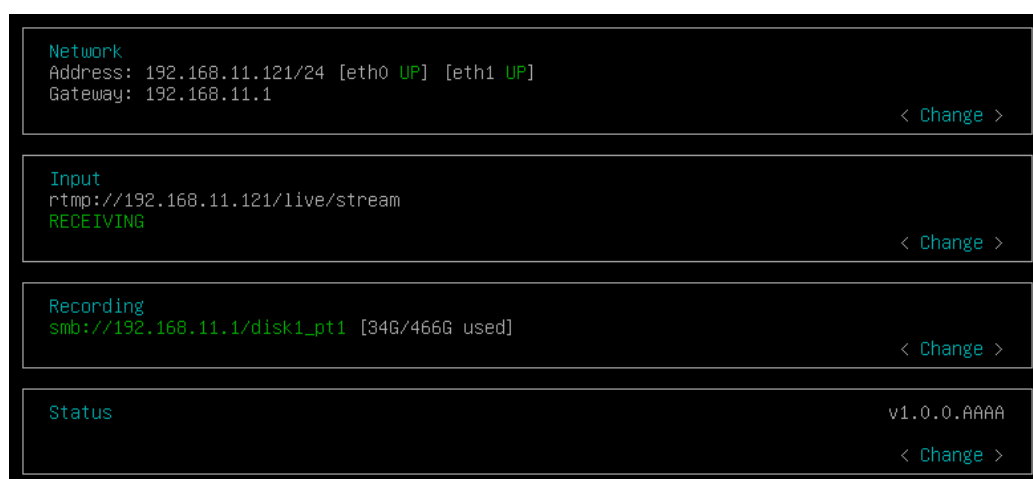


パスワードの初期値は 12345 です。

管理画面

ストリーミングアシストの各種設定を行います。

設定時は市販のフルサイズの USB キーボードを接続しての操作をお薦めします。（本製品には添付しておりません。）



カーソルキーで移動し Change ボタンで Enter を押すと各項目の設定画面に移ります。管理画面でスラッシュキー"/"を5回押すとステータス画面に戻ります。

Network



ストリーミングアシストの IP アドレスとネットワーク上の Gateway アドレスを設定します。有効なアドレス等については設置環境のネットワーク管理者にご確認下さい。

Input

エンコーダーからのストリーミングのアドレスを設定します。

```
Input Settings
Protocol:          (X) RTMP          ( ) RTSP
IPv4 address:
Port:
Stream:
< Cancel > < OK >
```

RTMP または RTSP に対応します。

```
Input Settings
Protocol:          ( ) RTMP          (X) RTSP
IPv4 address: 192.168.11.2
Port: 8554
Stream: _
< Cancel > < OK >
```

HLS のファイル分割の調整もこの画面で行います。

```
HLS Settings
Fragment size (s): 5
Playlist length (s): 30
```

Recording

```
Recording Settings
Recording:          ( ) Off          (X) Network
URL: smb://192.168.11.100/disk1
User: testuser
Password: testpass
Domain: WORKGROUP
Max size (MB): 1000
< Cancel > < OK >
```

ストリーミングアシストから録画する NAS のアドレスを設定します。
有効なアドレス等については設置環境のネットワーク管理者にご確認下さい。

Status

管理者パスワードを設定します。

```
Change Password
Old password:
New password:
New password:
< Cancel > < Change >
```

Old password 現在のパスワードを入力します。
New password 新しく設定するパスワードを入力します。
Change を押すとパスワードが変更されます。

ストリーミングアシストのファームウェアの更新を行います。

更新プログラムが格納された USB メモリを接続して Update ボタンを押します。



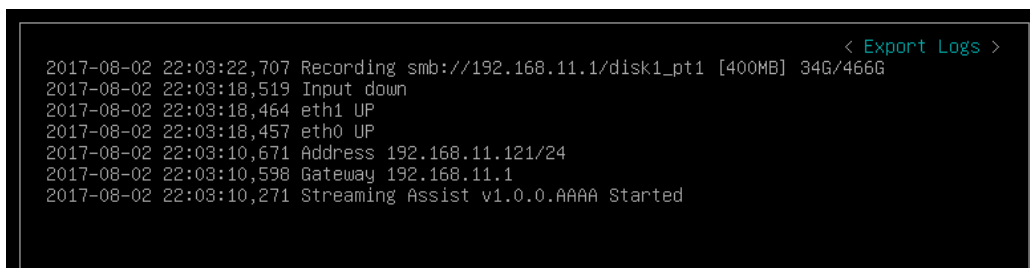
表示の新ファームウェアのバージョンを確認してまた Update ボタンを押します。



更新中は電源を切らないで下さい。更新が正常に終了すると Please shutdown and restart と表示されます。電源ボタンを押して電源を切ってから再度起動して下さい。

ログ

ストリーミングアシストの状態のログが表示されます。



Export Logs を押すと USB または NAS にログファイルを書き出す画面に移ります。

8. 製品保証書

本製品のユーザーは、弊社の保証規定により保証サービスを受けられます

1. 製品ご購入後の技術的なお問合せ、及び製品の不具合につきましては以下 URL でご案内している専用入力フォームからお問い合わせください。

<http://www.jmgs.jp/support/>

2. ご申告内容をもとに弊社が商品不具合の可能性があると判断した場合、サポート受付番号と所定の返送先をご案内いたします。

3. サポート受付番号が確認できる状態で不具合品を所定の宛先へご返送ください。

送付状にサポート受付番号をご記載いただく、またはサポート受付番号が確認できる書面をご同梱ください。

サポート受付番号のある返送品のみ無償保証の対象となります。

詳しい保証規定につきましては、上記 URL をご確認ください。

4. 不具合品の検証結果を踏まえ、代品との交換・修理などの対応をいたします。

製品保証について

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。

保証期間内の製品の物理的な故障につきましては無償で修理または代品と交換致します。(代品交換の際に同製品ではなく同等性能品となる場合があります。)

但し、保証期間内においても修理致しかねる場合があります。詳しくは、上記 URL でご案内している保証規定をご参照ください。

また、製品設計時に予定されていないハードウェア、ソフトウェアの構成での動作につきましては保証致しかねますのでご了承下さい。

本保証で提供するサービスは、修理または、代品との交換についてのみであり、それ以外のサービス(故障解析や代替品の貸出、代替品の先行出荷等)は理由の如何を問わず行っておりません。また、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社は使用または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の諸損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関して、一切の責務を負わないものとします。

本保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は受け付けておりません。また、弊社ではいかなる場合でも、本製品の返品・返金はお受け致しません。

ジャパンマテリアル株式会社
グラフィックスソリューション部
東京都新宿区 新宿 6-12-1 パークウエスト 8F

本製品は一部オープンソースソフトウェアを採用しています。

詳細のライセンスと著作権情報は、ステータス画面下の License and Copyright をご確認ください。



© 2017 ジャパンマテリアル株式会社

お問合せ

ジャパンマテリアル株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-1 パークウエスト 8F

TEL: 03-5323-0820 FAX: 03-5323-0821